コロナとインフル「共感染」を防げ！感染症対策を継続しよう

新型コロナウイルスの感染拡大が始まった2020年～2021年のインフルエンザ罹患数は、例年の2000分の1と劇的な減少を示しました。これはコロナ対策として、日本人が以前からマスクの着用に抵抗がなく、習慣化されていたことが要因のひとつだと考えられています。

今後も「マスク着用」に加え、「ワクチン接種」「手洗い」「密の回避」といった基本的な対策が、新型コロナウイルスやインフルエンザの「共感染」予防となるため、継続していくことが重要です。

感染症対策　継続できていますか？
今一度振り返り確認しましょう！

■ マスク着用



・鼻がでないように
・隙間がないように

■ 手洗い



■ ワクチン



■ 3密回避



参考：保健指導リソースガイド「コロナ禍が終わってもマスク着用は必要
インフルエンザとの共感染を防ぐためにマスクが有用」

© 2021 シダックス栄養士会